

事業所名		ティーバージム				支援プログラム		作成日		2024 年		8 月		20 日	
法人（事業所）理念		子供たちのために													
支援方針		ひとりひとりの『今』と『未来』のために出来る限りの支援を行う。													
営業時間			11 時	0 0 分	から	19 時	0 0 分	まで	送迎実施の有無		あり なし				
		支 援 内 容													
本人支援	健康・生活	検温、体調確認・観察、食事、飲水、排泄、着替え、片付け、手洗い、うがい、食事動作（箸、スプーン、フォーク）、道具使用動作（ハサミ、洗濯ばさみ、キャップ開け・閉め等）、紐結び、買い物、調理、スケジュールリング等													
	運動・感覚	サーキット、アスレチック、傾斜上り、障害物上り・降り・避け、平均台渡り、バランスボード、マット運動、ボール投げ・キャッチ・避け、幅跳び、高跳び、横跳び、トランポリン、縄跳び、綱引き、バスケット、バドミントン、バレー、野球、サッカー、ドッジボール（スポーツ競技各種は導入部分のみ。体育館活動では実践）、昇降運動、歩行訓練、協調運動、伸縮動作、複合動作、関節可動域、姿勢保持、スイング各種、各種運動による固有覚、前庭覚、触覚等へのアプローチ、視覚情報整理（環境構造化）、聴覚過敏軽減（イヤーマフ等）、原始反射統合運動、その他複数プログラム													
	認知・行動	平仮名、かたかな、文字、文章構成、数字、数、大小、長短、量、時間、形、空間、色、音、物、お金、身体の各部位（各読み・書き・聞き・マッチング・概念理解等）、各スケジュールの理解・行動、条件反射、S S T（机上・実践）、A B A 式アプローチプログラム、感覚入力調整等													
	言語コミュニケーション	平仮名、かたかな、文字、文章（各読み・書き・概念理解等）、単語・会話発声表出トレーニング、非言語表出トレーニング（文字・絵カード・ジェスチャー等での要求・表出）、S S T（机上・実践）、A B A 式アプローチプログラム等													
	人間関係社会性	活動や関わり・環境調整・本人の興味への介入によるアタッチメントの形成、困り事や不安時の寄り添い・相談等の関わりによるアタッチメントの安定、模倣の促し、自他の感情確認、S S T（机上・実践）、A B A 式アプローチプログラム、運動やイベント・イベント運営体験等の各種グループ活動等													
家族支援		・本人の特性に対する関わり方や地域（学校等）との関わり方、本人の将来等、悩み事や気になる事等の相談。						移行支援		・中学校の進学時等、新たに関わる方々に対し、本人に必要な合理的配慮や強み等の情報提供や、本人が新たな環境に慣れるまでのフォローアップ。					
地域支援・地域連携		・本人に関わる関係機関（他事業所・学校・病院・療育センター、子ども家庭支援センター等）と適宜担当者会等を通じて情報共有を行い、課題点に対して多角的にそれぞれのアプローチを行えるよう連携を取っている。						職員の質の向上		・事業所内研修（初任者・従事者）・外部研修（希望者・選出者）					
主な行事等		屋外公共施設活動（公園・体育館等）、地域での買い物訓練、企業見学、夏祭り、年末年始イベント、避難訓練等													